

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

霧囲気をよくするには

人間の霧囲気と云うものは、潜在意識に蓄積されたる大多数の想念の発散せる水蒸気のようなものである。自分の霧囲気をよくする道は自分の想念の蓄積を出るだけ善くするより仕方がない。人は知らず識らず、霧囲気によって反撥したり、引着けられたりするものである。

最初大変よい霧囲気を持っていたものが、その人の想念が変わると、急に其の人の霧囲気が悪くなった実例もある。人から愛され、良き協力を得ようとするには是非自分の霧囲気をよくしなければならぬ。霧囲気があるを言い、霧囲気が仕事を。どんなに唇が旨いことを喋っても霧囲気は内部の自分を暴露する。

「神の愛われに流れ入りて愛の靈光燦然と輝き給う」この思念は貴方の霧囲気をよくします。

(新装新版『真理』第8巻316～317頁)

新編『生命の真相』の全巻拝読に取り組もう!!

谷口雅春先生がお導き下さる

眞実の練成会

副理事長 岡村 佳明

今年には戦後80年の節目の年ですが、谷口雅春先生は戦後真つ先に日本救国・世界救済のための中核機関として、生長の家社会事業団を設立されました。そして、『生命の真相』、『甘露の法雨』など御教えの根幹をなす聖典・聖經の著作権を基本財産として寄贈され、先生御自身が初代理事長、谷口輝子先生を副理事長として、光明化運動の陣頭指揮に当たられました。しかし、昭和22年、日本弱体化を図る占領軍最高司令部(GHQ)は不当にも、谷口雅春先生の公職追放と執筆追放を命令し、尊師はやむなく当法人理事長をご退任せざるを得なくなりました。

そのため生長の家社会事業団はその後、児童養護施設「生長の家神の国寮」を中心的事業として存続しつつ、聖典・聖經の著作権を維持するという道を歩んでまいりました。

しかし、谷口雅春先生御昇天後四十年の今日、現生長の家教団の変節を目の当たりにし、私も生長の家社会事業団は、このままでは谷口雅春先生がお説き下さった御教えが後世に正しく伝わっていかないと危機感を強く抱き、聖典『生命の真相』の護持と共に、谷口雅春先生のご指導とおりの練成会を開催して、一人でも多くの人を救い、御教えを正しくお伝えしたいとの熱願を抱きました。

そこで、以前に児童養護施設として使用していた建物を、全国の皆様の尊い御献資をうけて改装し、平成30年6月、谷口雅春先生報恩全国練成道場を東京都国立市に開設しまし

た。以来、コロナ禍の休会はありましたがこれまで11回、昨年には九州福岡の地に出演して報恩練成会を開催させて頂きました。

この谷口雅春先生報恩全国練成会こそは全国、全世界でただ一つ、谷口雅春先生からお教えいただいた通りの眞実の練成会です。それで、この練成会では多くの奇蹟が起ります。

脳梗塞の後遺症からうつ病に罹患された方がご夫婦で参加され続けて、今ではすっかり元気になられ練成会のスタッフとして大活躍して頂いたり、肺がんで余命半年を宣告された方が帰宅後、行を続けられて、6年後の今、スッカリ元気になられています。直近では去る6月初旬の報恩全国練成会に参加された男性の方は、肩の人工関節手術を予定されており、体を動かすのも大変な様子でしたが、手術不要となり、地元の誌友会に元気にやって来られるなど、私どももびつくりするような神癒が次々と起こっています。

さて奇しくもこの度は、尊師谷口雅春先生ご生誕の地、御教え発祥の地である神戸で練成会を開催させて頂きますこと、深い御神縁を感じます。谷口雅春先生はかつて昭和52年2月号『理想世界』誌に「もう私は、肉体的には、これから何歳生きるか知らなければ、多分、年齢的に力及ばんけれども、肉体を超えて諸君を護る。」と仰せられました。この二泊三日の練成会の一つ一つの行事を真剣に受講し、行じて頂きましたならば、必ずや生長の家の大神様、谷口雅春先生のご加護、お導きのもと、お一人お一人の魂が生まれ変わり、素晴らしい人生が展開していくことを確信しております。ありがとうございます。

(近畿ブロック練成会での「開会の挨拶」要旨)

九州に続き、近畿も大盛会！

「第1回谷口雅春先生報恩・近畿ブロック練成会」に121名参集!!

「谷口雅春先生報恩練成会」の全国展開に向け、7月4日から6日まで、尊師谷口雅春先生のご生誕地である兵庫県神戸市において「第1回谷口雅春先生報恩・近畿ブロック練成会」を開催。地元近畿を中心に18都道府県から121名が参集し、昨年11月の「第1回谷口雅春先生報恩・新生九州練成会」に続き大盛会となりました。

参加された方々から、「聖歌をこんなに歌ったのは何年ぶりだろう、涙が出る」「正面の谷口雅春先生の御写真を拝見して涙が流れました」「正統な練成会を何十年ぶりに受けることができました」「谷口雅春先生が神界から練成会をご指導くださっている有り難さに涙が込み上げました」等の声が寄せられ、喜びと感動につつまれました。

参加者よろこびの感想

これぞ生長の家の練成会

大阪府 大室 臣候（81歳）
おおむろ しんこう
久しぶりに、それも三日目しか参加で



谷口雅春先生への報恩感謝の思いも新たにここから出発！
2日目記念撮影 於：須磨温泉寿楼（神戸市須磨区）

きなかったのに、これぞ生長の家だと、昔の練成会を思い出しながら感動のうちに時間が過ぎました。
そして、若い方々があんなに明るく元氣良く、はつらつとして運営に、又、参加されていることに更に感動しました。
天皇陛下の御徳と日本の伝統・文化・歴史の尊さを若い方々に継いでゆくことが私達の役割と感じ、これからも精進することを心に誓いました。

感謝の人生に生まれ変わります

滋賀県 久田 智子（77歳）
ひさだ ともこ
充分に生ききっていない自分を感じていたところ、この練成会に心惹かれ、生まれ変わりたいとの思いが強くなり参加させていただきました。
浄心行を経、今までの日常生活を自己中心に展開していたことや、あらゆることに感謝が出来ていず、いつも不足の心でおおわれていた自分を反省させられました。笑いの大会では、これまでの不満気味だった想いを振り捨てるように笑い

ながら、心の脱皮をしてゆき、最後には唯々、生かされて在ることに悦びを大声に出して笑っておりまして。笑いはすべてを吹き払い去って、喜びの汗と変わってゆきました。

大神さまにお導きを戴きましたこの練成会に参加させて頂き、唯々感謝でいっぱいです。

神想観、先祖供養、毎日実直にみ教えを行います

岡山県 佐藤 一三（83歳）
さとう かずみ
私は自分の信仰に自信が持てずこの練成会に参加しました。
神想観の実修を正式に教えて頂いたのは初めてで、これからの毎日の行の中で、重点的な位置を占めると思っています。生長の家で大切にされている神想観が出来るのが嬉しいです。

笑いの大会では、自分の中の何かがはじけて笑いに笑い、思いがけなく敢闘賞をいただきました。
この練成会でつかむことが出来たのは、「人それぞれに個性があり、み教えによる救われ方もそれぞれ。私は私のままで私なりに毎日実直にみ教えを行じたらしいのだ」と思えるようになったことです。これからは先祖供養を柱として、自分の出来る行を続けていきます。

神様の愛がふりそそぐ

真実の練成会に感謝でいっぱい

広島県 向奥 美弥子（61歳）
むかおく みやこ
練成会参加の動機は、腰が痛くなり、歩きにくいのを元に戻したい事でした。

神癒が実現する「折り合いの神想観」



喜びに満ちて真理講話に聞き入る参加者

個人指導を受け、腰のことにはもう引っかかりないで、神様におまかせしようと思いました。折り合いの神想観の時も、自分の腰のことではなく、皆の幸せを祈ってもらおうと思つて前に出て祈つてもらっていると、涙が次から次に出て来て、とても心が温かくなり、平安な気持ちになりました。そして、祈りが終わって起ち上がったとき、腰がとても軽くなり、真つ直ぐに立てることに本当にびっくりしました。

最初から最後まで神様の愛がふりそそぎ、開催して下さった先生方やスタッフの皆様の行き届いた愛にとても感動し、ほんものの練成会を受けることができたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。家に帰ってから、明るく楽しく、たくさんの方に真理を伝えてゆきます。

第12回谷口雅春先生報恩全国練成会

（東京都国立市・全国練成道場）

9月13日（土）～15日（月・祝日）

第2回谷口雅春先生報恩・新生九州練成会

（福岡県筑紫野市・大観荘）

11月1日（土）～3日（月・祝日）

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

お彼岸には多くの霊牌をお祀りし 幸福生活と一家繁栄の基を築きましょう

生長の家独特の先祖供養である「霊牌供養」は、「霊牌」という指定の紙にご先祖の方々の名前を書き、聖経『甘露の法雨』の真理の光でお包みするみまつりです。これによって病気が治った体験、商売が繁盛した体験、事故からまぬかれた体験等数限りなくあります。まもなく秋のお彼岸です。霊牌をご先祖様への手紙と考え、多くの霊牌を真心こめてお書きください。きっと供養を受けたみたま様の感謝の思いが、家庭の幸福となって返ってくるでしょう。（以下は本年二月、六月の「谷口雅春先生報恩全国練成会」で発表された先祖供養の体験談の筆記です）

希望通りの家が与えられ、

人間関係の悩みも解決

東京都 佐藤康江（69歳）

私が先祖供養に本格的に取り組み始めたのは平成9年頃です。二女の自閉症が心配で、神奈川県練成会に通い始めたことがきっかけです。その頃はもう必死で、お仏壇の前でも電車の中でも聖経読誦をしていました。霊牌も今に至るまで毎月、自分や主人のご先祖様、親族で心にかかる方の霊牌を毎回70柱から80柱ずつ出すようになりました。

平成12年のことです。その頃、借家に三年くらい住んでいまして、そろそろ家を建てたいと思い、大家さんの霊牌を感謝の気持ちでお出しして、「祈り合いの神想観」で「家を与えて下さい」とお願いしましたら、一週間経たないうちに希望通りの家を与えられました。しかも相場の三分の二の値段でした。

辛いことも時にはありましたが、霊牌供養と毎日の祈りで乗り越えられた気がします。二女が高校を卒業して一年過ぎてもPTAでのトラブルが尾を引き、嫌がらせをされたり、夜中に無言電話がか

かってくるようになりました。

その発信者には見当がついていたので安東巖先生にご相談したら、相手の名字と自分の名字の霊牌を50柱ずつ書くようにとご指導を受けました。双方の先祖が話し合つて良い結論を出してくれるからとも言われました。その通りに実行したら即座に解決して、嫌がらせも無言電話もなくなりました。

昨年11月には、福祉作業所の所長さんから、別の作業所への異動を提案されましたけれど、異動先の仕事内容が二女に不向きなので辞退したいと主人が申し出て、私は神癒祈願を出すとともに、所長の先祖の霊牌を書きました。そうしましたら一週間後、異動が取り消しになりました。

しかも同じ日に二女は血液検査を受けたのですが、一カ月前、平常値の2〜3倍に上昇していたCPKという数値が平常値に戻つていて、病院の先生もびっくりされました。この値が高いと、心筋梗塞やALS（筋萎縮性側索硬化症）などを引き起こす可能性が高くなるので、これも霊牌供養や神癒祈願のお陰だと思っています。又、平成27年頃、フランス人の若い友

人が日本で仕事をしたいというので、あちこちに斡旋しましたが全て不発でした。その時ふと彼女の先祖の霊牌を書こうと思い立つて書きましたら、これも一週間後、急に日



谷口雅春先生報恩全国練成会における厳かな先祖供養祭

本での就職が決まりました。嬉しくてお礼のつもりでその後も彼女の先祖の霊牌を書き続けましたら、半年後に彼女の希望通り日本人男性と結婚できました。

私はこうして三十年近く毎月霊牌をお出しして、毎日聖経を読誦したことで数多くの救いに導かれました。（第10回全国練成会での体験発表要約）

息子がバイク事故から救われて

東京都 鶴飼智香子（67歳）

昨年4月20日、息子（37歳）がバイク事故に遭いました。すぐに神癒祈願をお願いし、搬送先の東京医大に主人と駆けつけました。救命ICUに運ばれてい

ましたが、CTとMRI検査に異常はなく、頸の下に二カ所三針縫う外傷でした。警察の方の話では、交差点の中で10メートルトラックが前方のタクシーを追いつつと急に車線変更してきたので、トラックを避けようとして倒れたときに頭をガードパイプに打ちつけたそうです。もし

ハーフヘルメット（耳より上の頭部しか覆う）だったり、ベルトを締めてなかったら、最悪、命がなかったと言われました。事故直後

には、たまたま近くにいた看護師の方が初期手当をして下さったそうです。50kmのスピードで倒れて、頭をガードパイプに打ちつけて、血圧低下で救命ICUに運ばれたのですから、普通だったら命がなかったかもしれません。

昨年2月（事故の二カ月前）に、父の永代供養を申し込んでいたことや、普段の霊牌供養によって、きっと神様、ご先祖様が守つて下さったのだと思います。

息子は大切な仕事を抱えていたため、体の痛みが残る中、三週間目には仕事に復帰しました。早々に仕事に復帰した息子の体が心配で、『私はこうして祈る』の中にある「光明思念を送る法」の祈りを実践しました。この祈りは息子の全身の念を送ることなく、心が落ち着いて安心できました。

今回の事故を通して、ただ生きてるだけで有難い、命があることが有難いと思うとともに、神様、ご先祖様のお守りの力の偉大さを実感でき、この子はこんなに守られてるのだから大丈夫と思えることがとても嬉しかったです。

私の夢は、生きている間に真理の勉強をして神通力を身につけ、霊界から子供や孫や子孫を助けてあげる力をつけることです。今回、息子が神様、ご先祖様に助けて頂いたように、素晴らしいご先祖様みたくなれるよう精進していきたいと思っています。（第11回全国練成会での体験発表要約）

先祖供養祭の日程

9月13日（土）午後3時50分

※全国練成会の第一日目に執り行います。

10月26日（日）午前11時

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!

1口33万円の特別献資に ご協力ください!! (分割可)

<当事業団が行っている五つの創立記念事業>

- ① 聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ② 谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③ 「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④ 「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤ 「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から80年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。

そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

(同封のご寄付のチラシをご参照ください)

谷口雅春先生への 報恩感謝の思い一筋に

三重県 佐伯 幸子 (82歳)

私は生長の家のみ教えにふれたお陰で、幸せな人生を歩ませていただいたとおり、日々谷口雅春先生に感謝して生きている、そういう毎日でございます。この素晴らしいみ教えがどんどん伝わって、谷口雅春先生のみ心が実現するよう、いつも本当に心から祈っています。

谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるために、「生長の家社会事業団」や「谷口雅春先生を学ぶ会」で活躍く

ださっている幹部の皆様方には心から感謝申し上げます。社会事業団、学会、どうぞ協力し合って頑張ってくださいませ。

私もまた、これからもお役に立っていきたくと願っており、谷口雅春先生一筋の報恩感謝の思いで、生長の家社会事業団の「創立記念事業」や「神の国寮」に献資させていただいています。東京・国立の「谷口雅春先生報恩全国練成道場」にも、一度行ってみたいと思っています。

『谷口雅春先生を学ぶ』誌・令和7年8月号に、「悠久の日本に命を捧げた父を思って」と題する佐伯幸子さんの感動的な体験が掲載されています。是非お読みください。

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

◇ 神示祭 11時～ 屋上の「龍宮住吉本宮社殿」にて
9月2日、5日、15日、27日、28日

◇ 『真理』勉強会
9月6日(土)、10月4日(土) 13時半～15時半
指導：熊本司講師(元本部講師)
注：新装新版『真理』第9・10巻

◇ 新編『生命の實相』輪読会
9月22日(月)、10月22日(水) 13時半～15時半
指導：久保文剛講師(理事長)
新編第17巻(頭注版第9・10巻) 霊界篇

◇ 「日本の心—生命の教育」講座
9月7日(日)、10月5日(日) (新教連、13時～15時半)

◇ 定期一般開館日
9月4日・18日 (原則第1・3木曜日 11時～15時)
10月2日・16日

所在地：東京都国立市
富士見台 3-31-14
最寄駅：JR 南武線
矢川駅 (徒歩3分)

次代の日本を担う青少年の育成事業——

令和7年「夏季青少年練成会in九州」よこびの報告



新しいお友達と一緒に祈り

7月26日から28日にかけて、当法人が後援する「夏季青少年練成会 in 九州」が福岡県の筑後船小屋公園の宿で開催されました。19名の子供達が集まり、その内初参加は6名。「谷口雅春先生報恩全国練成会」を受けられた市原厚子さんは、初めてお孫様を連れて参加されました。「日頃から家で一緒に聖經を誦べたり御教えを伝えていたので、青少年練成会でも安心感を覚えたのでは」と笑顔が弾ける様子を見て喜ばれていました。

是非、皆様のお子様・お孫様も青少年練成会にお連れいただき、多くの仲間と一緒に「人間神の子」の真理を学び、日本に生まれた喜びと両親に感謝ができる、そんな青少年を育成してまいりましょう。(百地雅宏)

9月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(月)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
2(火)	實相金剛身の神示祭	11時～	社殿
5(金)	生死の教の神示祭	11時～	社殿
6(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
13(土) 15(月)	第12回谷口雅春先生報恩 全国練成会	開会12時45分 閉会15時半	道場
15(月)	靈魂進化の神示祭	11時～	道場
22(月)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
27(土)	大調和の神示祭	11時～	社殿
28(日)	最後の審判に就いての神示祭	11時～	社殿

10月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(水)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
4(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
22(水)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
26(日)	智恵者 顕彰祭	11時～	道場

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願 (奉納金 任意)
問題解決、神癒の体験続々と!

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」(月額一口1,000円)
にご家族と一緒にご入会ください。

生長の家社会事業団公式HPのご案内

スマートフォンをかざしてQRコードを読み取っていただきますと、生長の家社会事業団の公式ホームページが表示されます。本機関紙のバックナンバー、主催行事・後援行事のご案内、情報公開等を掲載しています。どうぞご覧ください。



過去に縛られるということは業に縛られるということである。業に縛られるのは、自分の心が業に捉えられるからである。端坐して実相を觀ずるとき一切の業障は消えるのである。神想觀を励め。(新編『生命の實相』第61巻 幸福篇 33頁)